

# 一斉避難訓練を実施します

これから大雨や台風が多くなる時期を迎えるにあたり、これまで9月に実施していた避難訓練を6月に変更して実施します。

と き 6月11日(日) 午前9時～

災害から命を守るためには、日頃から安全な避難場所を事前に確認・確保しておくことが大切です。避難訓練を機会に、次の事項について確認しましょう。

## 1 天草市総合防災マップ

市内の全世帯に配布している市の総合防災マップには、災害に応じた危険箇所が表示されています。避難訓練の際に防災マップを確認し、住んでいる地域の危険箇所を確認してください。



## 2 安全な避難場所

災害が発生した場合には、安全な場所に避難することが大切です。避難先は市の指定避難場所のほか、安全が確認できれば自宅内の安全なスペース、親族・知人宅、宿泊施設なども考えられます。安全な場所は、災害の種類や住んでいる地域、住宅の構造、避難する時間帯などでも異なるため、各自で安全な場所を確認してください。

## 3 一緒に避難する人

一緒に避難する人（家族、親族、知人、避難に支援〔手助け〕が必要な人など）を確認してください。

## 4 避難する場合に必要な準備

避難する時の服装や避難する時に持ち出すもの、各家庭に必要な備蓄品（日用品）などを確認してください。

※このほか、それぞれの区や自主防災組織で独自に訓練（炊き出し、消火、通報、救命等）を実施される場合がありますので、区からのお知らせなどで事前に確認してください。

## 避難するときに気を付けること

- 安全で動きやすい服装にする
  - 長靴は水が溜まると動きにくくなります。
- 足元に注意する
  - 歩行可能な水深は、一般的に成人男性 70 cm、女性 50 cmとされています。
  - 道路上を流れる水の流れが速い場合は非常に危険です。
  - マンホールや側溝などに注意しましょう。
- 隣近所で声をかけ合って避難する
  - 単独での避難は避け、二人以上での避難を心がけましょう。
  - お年寄りや子どもなどの避難に協力しましょう。



# 早めの避難を！ 防災訓練に参加して 災害リスクを把握しましょう！



6月から10月にかけては、梅雨前線の影響や台風などにより、大雨、暴風、高潮などの自然災害が起こりやすい時期です。また、河川の氾濫やがけ崩れが発生しやすくなり、人々の生活や生命が脅かされるような災害のリスクも高まります。いつ災害が発生しても対応できるよう日頃からの備えが大切です。

☎防災危機管理課 ☎24-8817

## 早めの予防的避難を

市では、状況に応じて避難場所を開設しています。土砂災害警戒情報が発表されたときや身の危険を少しでも感じた時は、避難場所など安全なところに避難しましょう。



特にお年寄りや障がいのある人、小さな子どもなど避難に時間がかかる人は、移動時間を考えて早めに避難することが重要です。夜中に大雨が予想される時には、暗くなる前の避難を心がけましょう。

## 非常持ち出し品の準備を

避難時に持ち出すものは必要最小限のものを準備してリュックサックなどにまとめ、いつでも取り出せるようにしましょう。



<b>チェック!</b>  両手が自由に使えるようなもの	<input type="checkbox"/> ヘルメット 防災頭巾 落下物から頭を守る	<input type="checkbox"/> 懐中電灯 1人1つ用意。予備の電池も必要	<input type="checkbox"/> 非常食 アルファ米、乾パン、ビスケット、チョコなど、火を通さなくても良いもの	<input type="checkbox"/> 貴重品 預貯金通帳、健康保険証、免許証、現金など
<input type="checkbox"/> リュックサックなど	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ 予備の電池も必要	<input type="checkbox"/> 救急医薬品 傷薬、ばんそうこう、その他の薬、お薬手帳	<input type="checkbox"/> 水 持ち運びやすいペットボトルなどを用意	<input type="checkbox"/> 生活用品 衣類、歯ブラシ、軍手、ナイフ、タオル、雨具など

※その他、食品用ラップや防災用アルミブランケットなどがあると便利です。

## 避難する前に

防災行政無線の呼びかけや天草市安心・安全メール、天草市公式 LINE、みつばちラジオ、テレビ、インターネット等で気象警報や避難指示などの情報を収集しましょう。



▲天草市安心・安全メール



▲天草市公式 LINE



▲みつばちラジオ